

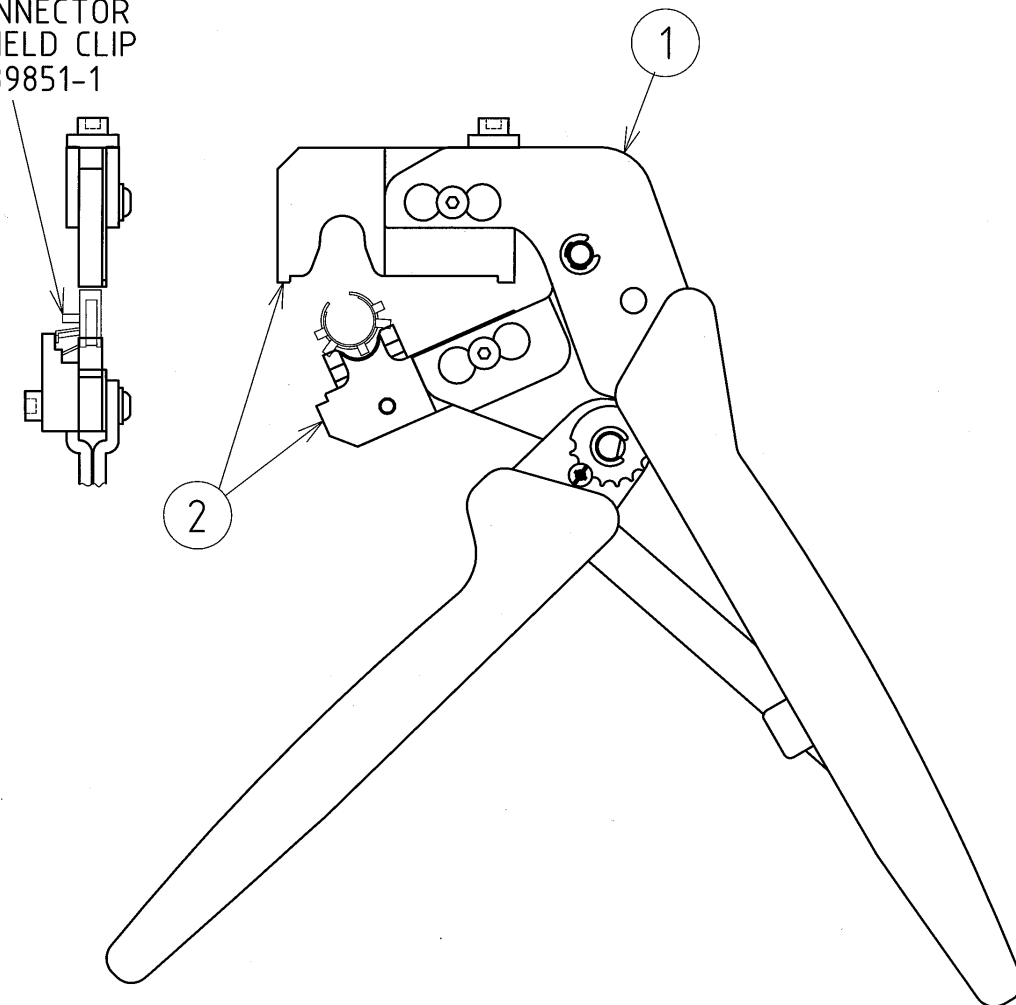
### 1. はじめに

この取扱説明書は、手動工具 1891820-1 の取扱いと保守について説明するものです。

作業にとりかかる前に必ず本説明書をおよみください。

### 2. 工具の構成

MULTIPLE ENCLOSURE  
CONNECTOR  
SHIELD CLIP  
1939851-1



① 354940-1 PRO-CRIMPER II ASSEMBLY

② 1891821-1 DIE ASSY

FIG.1

### 3. 適用製品と取付適用規格

P/N 1939851-1 マルチプル・エンクロージャ・コネクタ シールドクリップ

MULTIPLE ENCLOSURE CONNECTOR SHIELD CLIP

取付適用規格番号 114-5422

### 4. 外形寸法と重量

外形寸法: L220mm X H210mm X D25mm (ハンドル開時寸法)

重量 ; 約 700g

## 5. 作業手順

- 1) 電線、シールドクリップ、使用する工具の型番を確かめます。
- 2) ハンドル握ってハンドルを完全に開きます。
- 3) シールドクリップに電線を通します。
- 4) ダイスの内部を見ながら、シールドクリップの開いている方を上にしてアンビルのの上に乗せ、シールドクリップの一番下の突起をブラケットに軽く押し当てます。これでシールドクリップの前後位置が決まります。
- 5) 電線をそのまま保持して、ラチェットが解放されるまでハンドルを締め付けると圧着は完了します。
- 6) ハンドルを開き、圧着された電線を取り出して下さい。
  - ・ ラチェットが入った後、途中でハンドルを開きたい時は、ハンドルを軽く閉じながら、ラチェット解放つまみを下に押しラチェットが解放されハンドルが開きます。

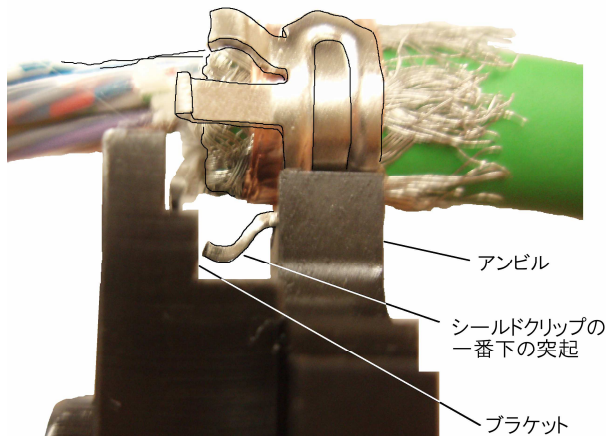


FIG.2



FIG.3

## 6. ダイスの交換

**注意；** ダイスを交換した時は、必ず圧着した物が取付適用規格通りか確認・測定して下さい。必要に応じて圧着形状、クリンプハイトの調整をして下さい。端子の種類毎にラチェット調整ホイールの位置が違います。

- 1) ハンドルを開、ネジを緩めカラーを外します。
- 2) 取付ネジを外し(2本)、取付ピン4本を抜き、アンビルとクリンパを取り外します。
- 3) クリンパに取付ピン2本を差込み、取付ネジを軽く締めハンドルに仮取付けします。
- 4) カラーをネジを締めて取り付け後、クリンパの取付ネジを締めハンドルに取り付けます。
- 5) アンビルに取付ピン2本を差込み、取付ネジを取付ピンが抜け落ちないでアンビルが長穴分左右に軽く動く程度に締めます。
- 6) クリンパとアンビルのインロー部分が合うようにアンビル側で調整しながらハンドルを閉じます。
- 7) アンビルの取付ネジを締めハンドルに取付けます。

### クリンプハイトの調整

- 1) ラチェット調整ネジを外し、ラチェット調整ホイールを回し調整をします。
- 2) クリンプハイトを低くする場合・・・ラチェット調整ホイールを反時計回りに回します。  
クリンプハイトを高くする場合・・・ラチェット調整ホイールを時計回りに回します。
- 3) ラチェット調整ネジを取付け、圧着サンプルを作成し、クリンプハイトを測定します。

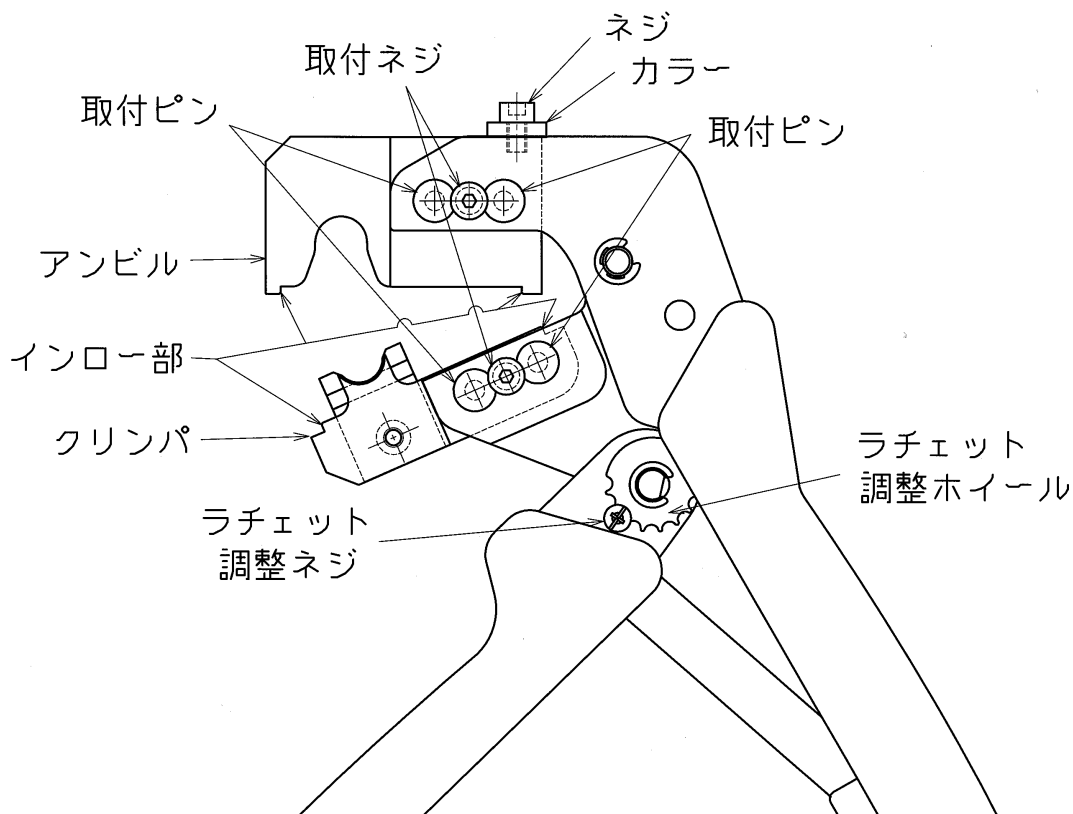


FIG.4

## 7. 日常の保守管理

使用後は工具を清潔で柔らかな布で拭き、圧着部の異物は清潔で柔らかなブラシで取り除いて下さい。  
工具に傷をつけるようなもので清掃する事は絶対にしないで下さい。  
使用しない時は異物が入らないように工具のハンドルを閉じ、清潔で乾燥した場所に保管して下さい。

## 8. 目視検査

ダイスが磨耗、損傷していないか定期的に検査をして下さい。工具全体を目視にて検査し、特にクリンプする部分が扁平化、破損、磨耗していないか調べて下さい。もし異常な磨耗等が発見された場合は工具を交換して下さい。  
工具の修理、調整、部品交換に関しては、当社の本社、支店、営業所又は代理店にお申し付けください。